

B-LOOP

物件共通設定 操作マニュアル

令和 7 年 9 月 1 日
株式会社イズミコンサルティング

目次

1	システム概要	4
1.1	概要	4
2	概要説明	6
2.1	機能構成	6
2.1.1	物件共通設定（アプリ）	6
2.1.2	B-LOOP ポータル プランの Revit インポート設定	6
2.1.3	Revit インポート	7
3	物件共通設定	8
3.1	物件共通設定を起動する	8
3.2	画面構成	9
3.2.1	メイン画面	9
4	システムの使い方（全体）	10
4.1	編集領域の制御	10
4.1.1	ヘッダーメニュー	10
5	構造体グループ設定	11
5.1	構造体グループ設定を開く	11
5.2	構造体グループを追加する	12
5.3	構造体を追加する（直接入力）	15
5.4	構造体グループを削除する	17
5.5	構造体グループをコピーする	18
5.6	構造体グループを編集する	19
6	構造体 ファミリ設定	20
6.1	構造体 ファミリ設定を開く	20
6.2	構造体 ファミリ設定を追加する	21
6.3	構造体 ファミリ設定を削除する	22
6.4	構造体 ファミリ設定をコピーする	23
6.5	構造体 ファミリ設定 Revit から取得	24
7	建具グループ設定	26
7.1	建具グループ設定を開く	26
7.2	建具グループを追加する	27
7.3	建具グループを削除する	28
7.4	建具グループをコピーする	29
7.5	建具グループを編集する	30

8	建具 ファミリ設定.....	31
8.1	建具 ファミリ設定を開く.....	31
8.2	建具 ファミリ設定を追加する	32
8.3	建具 ファミリ設定を削除する	33
8.4	建具 ファミリ設定をコピーする	34
8.5	建具 ファミリ設定 Revit から取得.....	35
9	B-LOOP ポータル プランの Revit インポート設定.....	37

1 システム概要

1.1 概要

物件共通設定では、あらかじめファミリ名に構造体グループ・建具グループを紐づけ、企業単位にマスターとして登録しておき、Revit→CADECT変換をする際に、部品に構造体グループ・建具グループを自動で紐づけます。

割り当て作業を自動化・省略することで作業効率を上げることを目的としたツールです。(CADECT内で割り当てや編集は、従来通り可能です)

【推奨環境】

- ・OS Windows10、Windows11
- ・ブラウザ Windows : Chrome(最新バージョン)
- ・表示解像度 1920×1080 以上 (表示スケール 100%の場合)
- ・フォントサイズ 中

※ Windows Chrome でのフォントサイズ設定方法

Chrome⇒設定⇒デザイン⇒フォントサイズ⇒中 (推奨)



- ・CPU、メモリ

Revit2021 の推奨環境を基準とします。

AUTODESK Revit 2021 製品の動作環境情報

<https://knowledge.autodesk.com/ja/support/revit/troubleshooting/caas/sfdcarticles/sfdcarticles/JPN/System-requirements-for-Autodesk-Revit-2021-products.html>

※ Revit モデルを読み込む場合は、そのモデルを作成した PC と同程度のスペック
が必要となります。

2 概要説明

Revit の構造体と建具を CADECT と紐づけるには、下記の 3 つのステップを行います。

- ① 物件共通設定（アプリ）で紐づけ設定を行う。
- ② B-LOOP ポータルで、プランの Revit インポート設定を行う。
- ③ Revit インポートを行う。

2.1 機能構成

2.1.1 物件共通設定（アプリ）

物件共通設定では、構造体(建具)グループを登録し、Revit のファミリとを紐づけるファミリ設定を行います。

作成したファミリ設定は、企業のマスタとなります。企業に所属するユーザが、Revit インポート時にファミリ設定に基づいて構造体(建具)グループが自動的に設定されるようになります。

主な機能一覧

構造体グループ	構造体グループを作成します。
ファミリ設定（構造体）	ファミリ名と構造体グループの紐づけリストを作成します。
建具グループ	建具グループを作成します。
ファミリ設定（建具）	ファミリ名と建具グループの紐づけリストを作成します。
保存	現在の設定を保存することができます。

2.1.2 B-LOOP ポータル プランの Revit インポート設定

プランのソフトウェアランチャーの Revit 起動 設定ボタンより、Revit 設定ダイアログを開くことができます。Revit 設定ダイアログでは、Revit 取込時にファミリ設定を使用するか否かを選択することができます。

主な機能一覧

Revit 設定	Revit の変換方法を選択します。 選択肢は、「物件共通設定」と「Revit」です。 物件共通設定（アプリ）での設定を使用したい場合は、「物件共通設定」を選択してください。
----------	---

2.1.3 Revit インポート

Revit ファイルを CADECT に変換します。

主な機能一覧

Revit インポート	Revit JSON データをアップロードし、CADECT で編集できるよう に変換します。 Revit 設定で物件共通設定が選択されている場合には、RevitJSON にファミリ設定で紐付ける設定がされたファミリ名が含まれている と、ファミリ設定に基づき構造体(建具)がグループに自動的に紐付 けられます。
--------------------	---

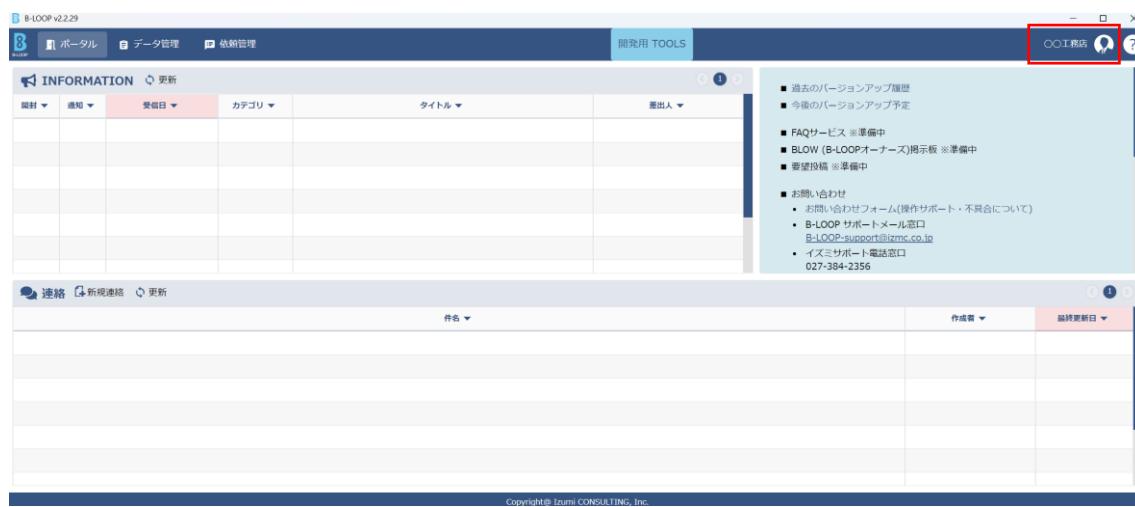
3 物件共通設定

物件共通設定は、管理ユーザ様用、限定機能になります。

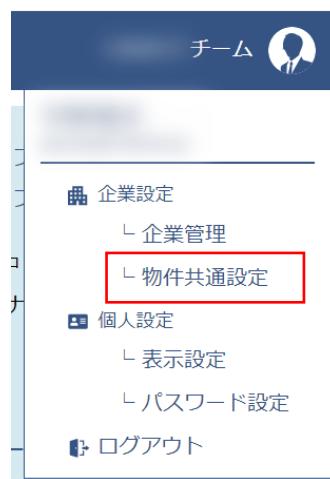
※設定メニューの物件共通設定メニューが表示されない場合は、社内管理者へお問い合わせください。

3.1 物件共通設定を起動する

B-LOOP を起動し、設定メニューを開きます。



メニューから「物件共通設定」をクリックします。



3.2 画面構成

3.2.1 メイン画面



【メイン画面構成】

①	ヘッダーメニュー	アプリケーション全体に関わるボタンを含む領域。 保存ボタン、終了ボタンが含まれる。
②	表示領域	選択されたカテゴリに応じたメニュー一覧を表示する領域。
③	入力メニュー	入力メニュー選択ボタン。入力メニューをクリックするとボタンに応じたダイアログが表示領域に表示されます。

4 システムの使い方（全体）

4.1 編集領域の制御

4.1.1 ヘッダーメニュー

アプリケーション全体に関わる操作ボタンがあります。



【ヘッダーメニュー一覧情報】

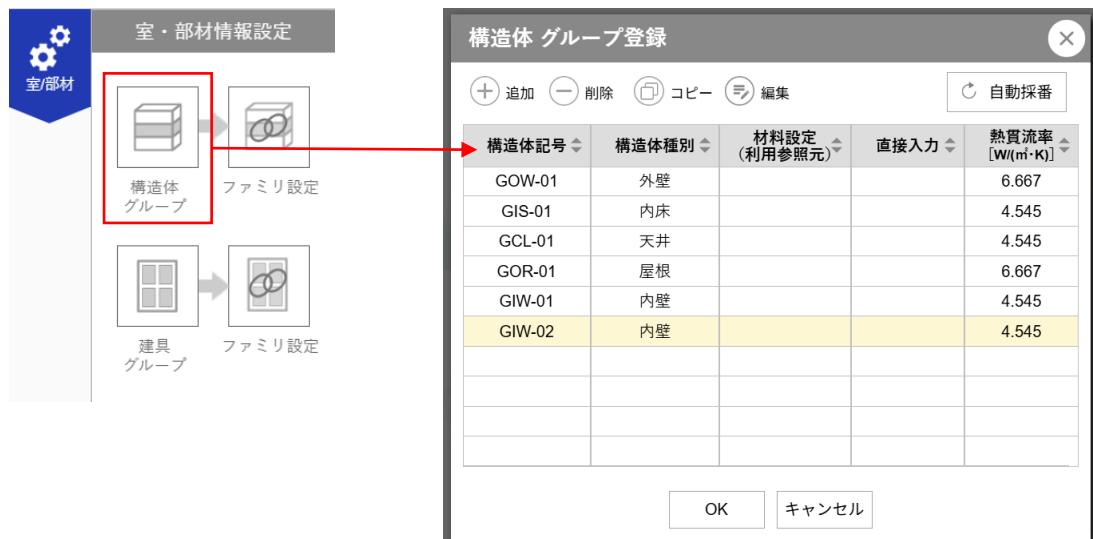
①	保存	作成したグループやファミリ設定を保存します。
②	終了ボタン	物件共通設定 Web を終了します。 変更が保存されていない場合は、保存確認ダイアログが表示されます。

5 構造体グループ設定

構造体グループを登録します。ファミリ設定では、登録した構造体グループとファミリ名を紐づけます。

5.1 構造体グループ設定を開く

入力メニューより構造体グループボタンをクリックし、構造体 グループ登録ダイアログを開きます。



5.2 構造体グループを追加する

構造体 グループ登録ダイアログの追加ボタンをクリックして構造体情報ダイアログを開きます。

設定したい属性タブ(壁・床・天井・屋根)に切り替え、各種設定情報を入力します。

壁
床
天井
屋根

種別 : 外床
構造体記号(CADECT) : GOS-01
温度差係数 : 1.0
日射なし(日陰)
ファミリ名 : 未設定
タイプ : 未設定
直接入力

構成材料 :
+ 追加
- 削除
○ 編集

上
↓
下

建材番号
建材名
厚さ (mm)
熱伝導率 [W/(m·K)]
熱抵抗 [m²·K/W]
材料図
参照元

上
↑
↓
下

熱貫流率:

項目	値
表面熱伝達抵抗1 [m²·K/W]	0.04
表面熱伝達抵抗2 [m²·K/W]	0.11
熱抵抗合計 [(m·K)/W]	0.15
熱貫流率 [W/(m²·K)]	6.667

※ ドラッグ & ドロップで並び替えが出来ます。

OK
キャンセル

【設定情報】

①	種別	構造体の種別を設定します。
②	構造体記号 (CADECT)	CADECT での構造体の記号を設定します。デフォルトは、種別により英字部分が異なり、「英字 2 文字」 + 「-」 + 「数字 2 文字」です。最大 255 文字まで入力可能です。
③	日射なし(日陰)	日射なし (日陰) に設定する場合は、チェックボックスを選択します。

構成材料の「追加」ボタンをクリックすると、材料選択ダイアログが表示されます。空調モデル、省エネモデルのみ入力可能項目です。

各種情報を選択して、「追加」ボタンをクリックします。終了する場合は、「閉じる」もしくは右上の「×」ボタンをクリックします。

【設定情報】

①	建材選択参照元	建材データ参照元の種類。省エネ、JIS、茶本（便覧）より選択し、建材情報が入っているデータの参照元を選択します。
②	材料情報	材料のデータ。追加したい材料データの行を選択します。

③	材料検索	検索したい材料の名称を検索ボックスにテキスト入力すると、材料が絞り込み表示されます。
---	------	--

TIPS 連続追加する方法

構造体設定ダイアログの「追加」ボタンをクリックして、構造体情報ダイアログを開きます。空調モデル、省エネモデルのみ入力可能項目です。



設定したい属性タブ(壁・床・天井・屋根)に切り替え、「追加」ボタンをクリックし、材料選択ダイアログを開きます。



各種情報を選択し、「追加」ボタンをクリックします。材料選択して「追加」ボタンクリック操作を繰り返し行うことにより材料を連続で追加することができます。

【設定情報】

①	建材選択参照元	建材データ参照元の種類。省エネ、JIS、茶本（便覧）より選択し、建材情報が入っているデータ参照元を選択します。
②	材料情報	材料のデータ。追加したい材料データの行を選択します。
③	材料検索	検索したい材料の名称を検索ボックスにテキスト入力すると、材料が絞り込み表示されます。

5.3 構造体を追加する(直接入力)

構造体設定ダイアログの「追加」ボタンをクリックし、構造体情報ダイアログを開きます。空調モデル、省エネモデルのみ入力可能項目です。



設定したい属性タブ(壁・床・天井・屋根)に切り替え、「追加」ボタンをクリックすると、材料選択ダイアログが表示されます。



「直接入力」ボタンをクリックした後「閉じる」をクリックして、構造体情報ダイアログに戻り各種設定情報を入力します。その後、構造体情報ダイアログの「OK」ボタンをクリックします。



【設定情報】

①	建材名	材料の名称。材料の名称を入力します。
②	厚さ (mm)	材料の厚さ。厚さの数値を入力します。
③	熱伝導率 [W/(m · K)]	材料の熱伝導率。材料の熱伝導率を入力します。熱伝導率を入力すると、熱抵抗を自動計算して表示します。
④	材料図	材料のイメージ図。材料のイメージに合った図を選択します
⑤	仕上がりイメージ	設定した材料図は仕上がりイメージに反映されます。

熱貫流率を直接入力する

設定時に熱貫流率の数値を直接入力したい場合のみ、画面右下の直接入力にチェックを入れ、熱貫流率に数値を入力します。



5.4 構造体グループを削除する

構造体 グループ登録ダイアログを開き、削除したい行を選択し、「削除」ボタンをクリックします。また、複数行削除したい場合は、Ctrl キーや Shift キーを押しながら削除したい行を複数選択し、「削除」ボタンをクリックします。(Ctrl キーをご使用いただくと 1 行ごとの選択が可能です。また、Shift キーをご使用いただくと範囲を指定して選択することができます)

ファミリ設定済のファミリ名称の数は、「参照アイテム数」として表示されます。1つでもファミリ設定がある場合は削除できません。



確認ダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。

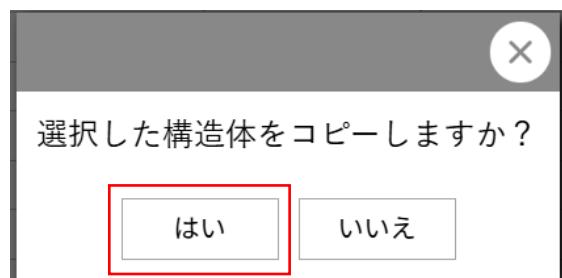


5.5 構造体グループをコピーする

構造体 グループ登録ダイアログを開き、コピーしたい行を選択し、「コピー」ボタンをクリックします。また、複数行コピーしたい場合は、Ctrl キーや Shift キーを押しながらコピーしたい行を複数選択し、「コピー」ボタンをクリックします。(Ctrl キーをご使用いただくと 1 行ごとの選択が可能です。また、Shift キーをご使用いただくと範囲を指定して選択することができます)



確認ダイアログが表示されますので、「はい」をクリックします。



5.6 構造体グループを編集する

構造体 グループ登録ダイアログを開き、編集したい行を選択し、「編集」ボタンをクリックします。



構造体情報の種別や構造体記号(CAECT)の名称の編集をします。

編集が終わったら、「OK」ボタンをクリックします。



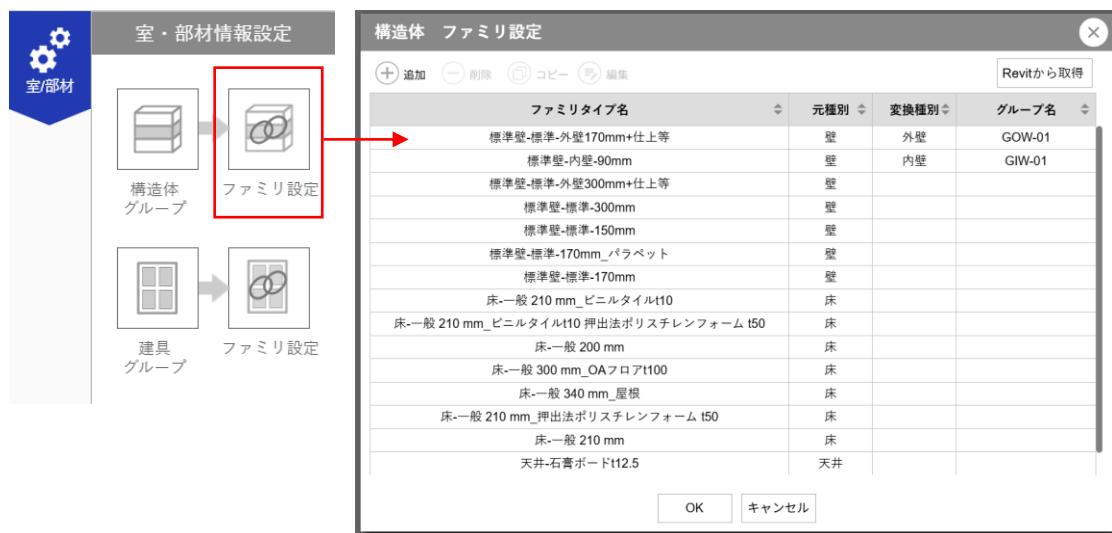
6 構造体 ファミリ設定

構造体グループ設定の登録が完了したら、構造体のファミリ設定を開き、ファミリ名称と構造体記号の紐づけリストを作成します。

ファミリ設定に従い、Revit インポート時に、各アイテムに構造体グループ設定されます。

6.1 構造体 ファミリ設定を開く

カテゴリメニューより、室/部材をクリックし、室・部材情報設定を開きます。構造体グループ右のファミリ設定ボタンをクリックし、構造体 ファミリ設定ダイアログを開きます。



6.2 構造体 ファミリ設定を追加する

構造体 ファミリ設定ダイアログの追加ボタンをクリックして、紐づけ登録ダイアログを開きます。



各種情報を選択して、「OK」ボタンをクリックします。



【設定情報】

①	ファミリ名称	ファミリ名称を入力します。最大 100 文字まで入力できます。
②	元種別	編集不可。Revit から取得している場合には、元種別が表示されます。
③	種別	紐づける構造体記号の種別をリストから選択します。 選択をすると、構造体記号の選択肢が選択した種別の構造体記号に変わります。
④	構造体記号	紐づける構造体記号を選択します。

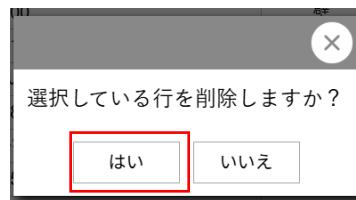
6.3 構造体 ファミリ設定を削除する

構造体 ファミリ設定から削除したい行を選択し、「削除」ボタンをクリックします。また、複数行削除したい場合は、Ctrl キーや Shift キーを押しながら削除したい行を複数選択し、「削除」ボタンをクリックします。(Ctrl キーをご使用いただくと 1 行ごとの選択が可能です。また、Shift キーをご使用いただくと範囲を指定して選択することができます)



「削除」ボタンをクリックすると、以下の確認ダイアログが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、削除します。



6.4 構造体 ファミリ設定をコピーする

構造体 ファミリ設定からコピーしたい行を選択し、「コピー」ボタンをクリックします。また、複数行コピーしたい場合は、Ctrl キーや Shift キーを押しながらコピーしたい行を複数選択し、「コピー」ボタンをクリックします。(Ctrl キーをご使用いただくと 1 行ごとの選択が可能です。また、Shift キーをご使用いただくと範囲を指定して選択することができます)



「コピー」ボタンをクリックすると、以下の確認ダイアログが表示されます。
「はい」ボタンをクリックし、コピーします。



6.5 構造体 ファミリ設定 Revit から取得

構造体 ファミリ設定で「Revit から取得」ボタンをクリックします。



【詳細情報】

Revit から取得…ファミリタイプ名と元種別を取り込みます。既存データと同じファミリ名称がある場合は、スキップされます。

新しく取り込まれたファミリタイプは一覧の最後に追加され、選択状態になります。

(以下の白色部分が取込済みファミリ、黄色部分が新規追加されたファミリです。)



ファミリ取込後に取り込んだファミリ数が表示されます。



- ※ B-LOOP for Revit から出力した Revit JSON 形式(拡張子 RBLP)のファイルのみ取り込み可能です。
- ※ RevitJSON 形式のファイルには、Revit のモデルに配置されているファミリタイプのみ出力されます。



7 建具グループ設定

建具グループの登録を行います。登録した建具グループは、ファミリ設定でファミリ名と紐づけます。

7.1 建具グループ設定を開く

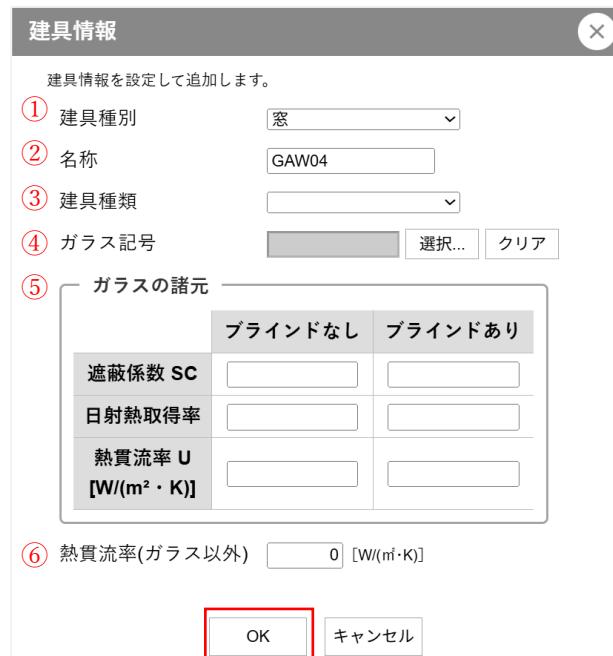
入力メニューより建具グループボタンをクリックし、建具 グループ登録ダイアログを開きます。



7.2 建具グループを追加する

グループ登録ダイアログの追加ボタンをクリックして建具情報ダイアログを開きます。

各種情報を選択して、「OK」ボタンをクリックします。



【設定情報】

①	建具種別	建具の種別を設定します。
②	名称	CADECT での建具の記号を設定します。デフォルトは、種別により英字部分が異なり、「英字 2 文字」 + 「-」 + 「数字 2 文字」です。最大 255 文字まで入力可能です。
③	建具種類	建具の材質の種類。木製・樹脂製・金属木複合製・金属樹脂複合製・金属製から選択します。
④	ガラス記号	「選択」ボタンをクリックして、ガラス記号を選択します。また、「クリア」ボタンをクリックすると、設定したガラス記号を削除できます。
⑤	ガラスの諸元	④のガラス記号を選択すると、対象の建具に、遮断係数 SC、日射熱取得率、熱還流率 U のプラインドがない場合とプラインドがある場合の各値を表示します。また、各値を直接入力し変更した場合はガラス記号がクリアされます。
⑥	熱貫流率 (ガラス以外)	建具のガラス率を設定した部分以外の熱貫流率。熱貫流率を数値入力します。

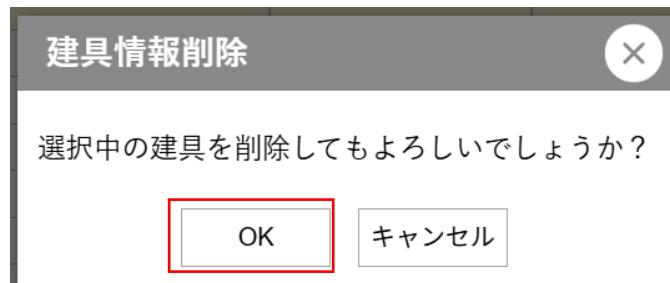
7.3 建具グループを削除する

建具 グループ登録ダイアログを開き、削除したい行を選択し、「削除」ボタンをクリックします。また、複数行削除したい場合は、Ctrl キーや Shift キーを押しながら削除したい行を複数選択し、「削除」ボタンをクリックします。(Ctrl キーをご使用いただくと 1 行ごとの選択が可能です。また、Shift キーをご使用いただくと範囲を指定して選択することができます)

参照アイテムがある場合は、削除できません。



確認ダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。

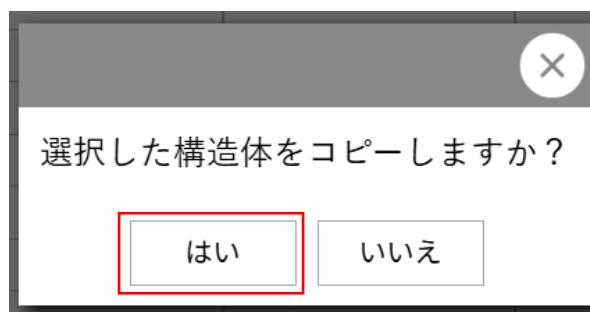


7.4 建具グループをコピーする

建具グループ登録ダイアログを開き、コピーしたい行を選択し、「コピー」ボタンをクリックします。また、複数行コピーしたい場合は、Ctrl キーや Shift キーを押しながらコピーしたい行を複数選択し、「コピー」ボタンをクリックします。(Ctrl キーをご使用いただくと 1 行ごとの選択が可能です。また、Shift キーをご使用いただくと範囲を指定して選択することができます)



確認ダイアログが表示されますので、「はい」をクリックします。



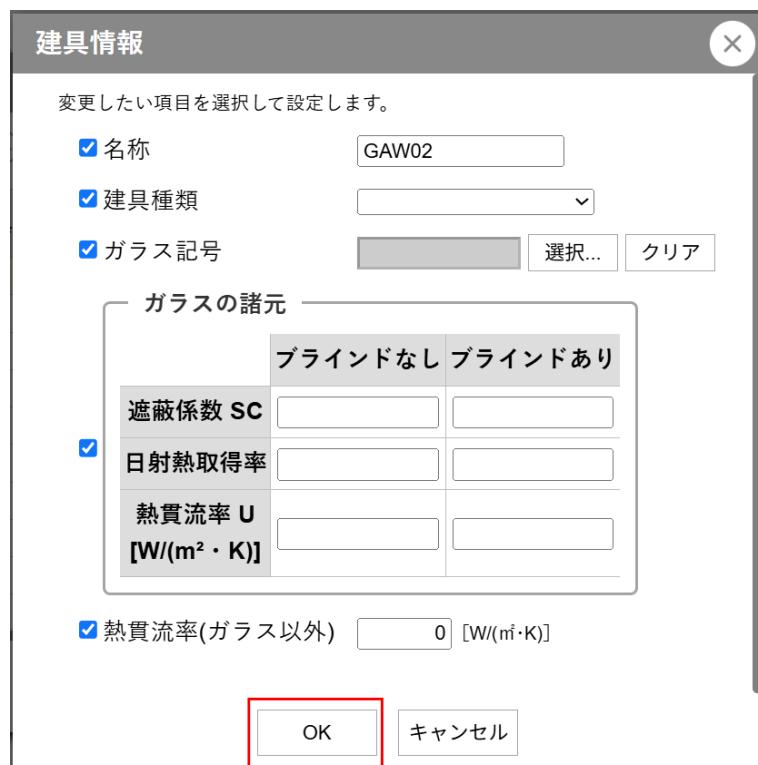
7.5 建具グループを編集する

建具 グループ登録ダイアログを開き、編集したい行を選択し、「編集」ボタンをクリックします。



名称、建具種類やガラス記号などの編集をします。

編集が終わったら、「OK」ボタンをクリックします。



8 建具 ファミリ設定

建具グループ設定の登録が完了したら、建具のファミリ設定を開き、ファミリ名称と建具記号の紐づけリストを作成します。

ファミリ設定に従い、Revit インポート時に、各アイテムに建具グループ設定されます。

8.1 建具 ファミリ設定を開く

カテゴリメニューより、室/部材をクリックし、室・部材情報設定を開きます。建具グループ右のファミリ設定ボタンをクリックし、建具 ファミリ設定ダイアログを開きます。

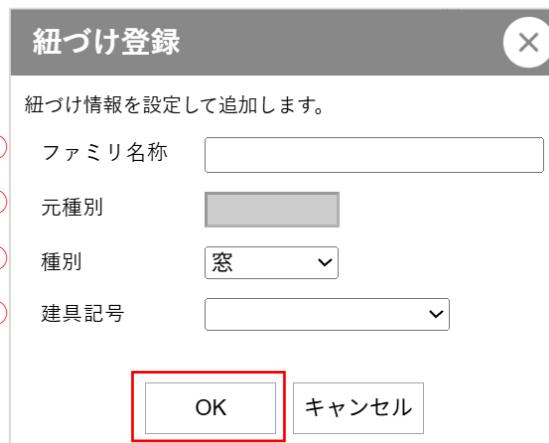


8.2 建具 ファミリ設定を追加する

建具 ファミリ設定ダイアログの追加ボタンをクリックして、紐づけ登録ダイアログを開きます。



各種情報を選択して、「OK」ボタンをクリックします。



【設定情報】

①	ファミリ名称	ファミリ名称を入力します。最大100文字まで入力できます。
②	元種別	編集不可。Revitから取得している場合には、元種別が表示されます。
③	種別	紐づける建具記号の種別をリストから選択します。 選択をすると、建具記号の選択肢が選択した種別の建具記号に 変わります。
④	建具記号	紐づける建具記号を選択します。

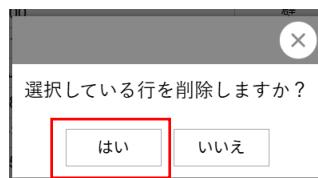
8.3 建具 ファミリ設定を削除する

建具 ファミリ設定から削除したい行を選択し、「削除」ボタンをクリックします。また、複数行削除したい場合は、Ctrl キーや Shift キーを押しながら削除したい行を複数選択し、「削除」ボタンをクリックします。(Ctrl キーをご使用いただくと 1 行ごとの選択が可能です。また、Shift キーをご使用いただくと範囲を指定して選択することができます)



「削除」ボタンをクリックすると、以下の確認ダイアログが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、削除します。



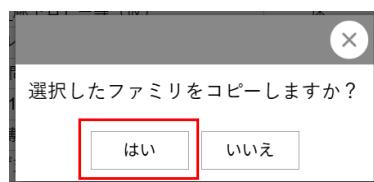
8.4 建具 ファミリ設定をコピーする

建具 ファミリ設定からコピーしたい行を選択し、「コピー」ボタンをクリックします。また、複数行コピーしたい場合は、Ctrl キーや Shift キーを押しながらコピーしたい行を複数選択し、「コピー」ボタンをクリックします。(Ctrl キーをご使用いただくと 1 行ごとの選択が可能です。また、Shift キーをご使用いただくと範囲を指定して選択することができます)



「コピー」ボタンをクリックすると、以下の確認ダイアログが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、コピーします。



8.5 建具 ファミリ設定 Revit から取得

建具 ファミリ設定で「Revit から取得」ボタンをクリックします。



【詳細情報】

Revit から取得…ファミリタイプ名と元種別を取り込みます。既存データと同じファミリ名称がある場合は、スキップされます。

新しく取り込まれたファミリタイプは一覧の最後に追加され、選択状態になります。

(以下の白色部分が取込済みファミリ、黄色部分が新規追加されたファミリです。)



ファミリ取込後に取り込んだファミリ数が表示されます。



- ※ B-LOOP for Revit から出力した Revit JSON 形式(拡張子 RBLP)のファイルのみ取り込み可能です。
- ※ RevitJSON 形式のファイルには、Revit のモデルに配置されているファミリタイプのみ出力されます。



9 B-LOOP ポータル プランの Revit インポート設定

構造体情報の取得方法は、プラン毎に指定することができます。

プランのソフトウェアランチャーから設定をクリックします。



物件共通設定、Revit のいずれかを選択し、OK をクリックします。



①	物件共通設定	物件共通設定で設定したファミリの紐づけ情報を使用します。
②	Revit	Revit JSON の材料情報を使用します。